

求人票 どこを見る？見方・解釈のポイント

求人票を見る時、みなさんはどんな項目に着目していますか？そして、そこからどの程度企業や募集職種の理解を深めているでしょうか。今回は、主な項目と捉え方について確認していきましょう。

求人票 -主な項目の注意点-

◇職種と仕事内容

しっかり読み込むことは基本ですが、企業によって職種の位置づけや仕事内容は異なります。

例) 営業事務 / 営業アシスタント
営業事務は事務所での業務、アシスタントは外回りが多い？とイメージしがちですが、企業によって仕事内容は違ってきます。



◇給与

記載されている基本給に固定残業代が含まれている場合もあります!! 額面だけではなく関連する項目も細かく確認が必要。

⚠️ここに注意!!

『給与が相場よりはるかに高い募集』には注意が必要。それだけの仕事量や難易度が求められます。自分のライフスタイルやスキル、働き方などに合っているのか？まずはしっかり検討しましょう。

◇就業場所

事業所(本社)住所と就業場所は異なる場合もあります。また、転勤や複数店舗での勤務があるのか?など、ここに就職したら自分の生活はどうなるだろう?と想像しながら不明点もしっかりあらい出しましょう。

◇休日

「週休二日制」は必ず「土日休み」ではありません。仕事をする上で、休日の条件を重視する!という人は勤務体制の事前確認を。

◇その他

- 雇用期間
- 就業時間
- 社会保険、労働保険の加入項目も要エック。



Point

早とちりや思い込みで解釈しない



求人票の情報が入り混じって落ち着かないもの。早期に見切りをつけることも解決策の一つ。でも、その前にキャリアコーチと話してみませんか？

収集や支援機関の担当者へ確認を取ったりして、企業や仕事内容、その他の情報を確認することが大事◎

誰かに話してみる

苦しい状況になると視野が狭くなることもあります。身近であなたの味方になってくれる人に、まずは話してみましょう。あえて、第三者に話してみるのもアリ。ハローワークやキャリアセンターの相談窓口を活用することも一手です。何か糸口が見つかるかも。

専門機関に相談する

労働条件や仕事内容が求人票と違って、有休がとれない、パワハラがあるなどの相談に応じます。

- 沖縄県女性就業・労働相談センター (男女問わず相談可能)
- 沖縄労働局総合労働相談窓口
- 労働基準監督署
- 法テラス など

こんなはずでは・・・



になったら～

せっかく入社できたのに、なんとなく居心地が悪い・違和感がある・仕事に慣れないなど、違う環境に飛び込むと色々な感情が入り混じって落ち着かないもの。早期に見切りをつけることも解決策の一つ。

でも、その前にキャリアコーチと話してみませんか？

続ける道はあるのか？離職するのならその後どう動くのか？など、一緒に考えていきましょう。

相談予約URL : <https://www.career-ce.jp/universal/counseling/reserve/>



Okinawan Career Center

沖縄県キャリアセンター



〒900-0021

沖縄県那覇市泉崎1丁目20番1号
カフーナ旭橋A街区6階
グッジョブセンターおきなわ内
(沖縄県キャリアセンター)

〈お問い合わせ先〉

098-866-5465

利用時間/平日 9:00~17:00

休館日/土日祝日、年末年始

〈編集・発行〉

- ・ 沖縄県雇用政策課
- ・ 株式会社ゆうせきフロンティア
- ・ 沖縄県キャリアセンター

